

□演演題

第1日目 9月10日

第1群 小児看護 15:40~16:30

会場1 (300教室)

座長 武田淳子 (宮城大学看護学部)

- 1-1 「小1プロブレム」を抱える児に対する「生活・学習サポーター」に参加しているサポーターの関わり方
公立黒川病院 高橋 舞
- 1-2 大学生が認識する子供時代の教師との心理的距離および教師の勢力資源の関連
石巻赤十字病院 杉浦 葵
- 1-3 自信喪失している注意欠陥多動性障害の児童に効果的だった看護支援の検討
東北大学大学院医学系研究科/国立成育医療研究センター 後藤 清香
- 1-4 不登校となった中学生の自我同一性拡散とその支援の検討
東北大学大学院医学系研究科 押切 美佳
- 1-5 愛着障害が疑われる男児への看護支援の検討
東北大学病院 清水 香織

第2群 小児看護 16:40~17:30

会場1 (300教室)

座長 遠藤芳子 (宮城大学看護学部)

- 2-1 医療従事者が捉えた慢性疾患に罹患した子どもの母親の変容とそれに対する支援
宮城県立こども病院 管野 理沙
- 2-2 ステロイド剤と子どもの体重の変化・食欲との関連及び家族の困難感の検討
山形大学大学院医学系研究科看護学専攻 貝野瀬 友希
- 2-3 先天性心疾患のある子どもへの疾患についての説明と子どもの反応
— 母親のインタビューから —
宮城県立こども病院 工藤 仁子
- 2-4 頸髄損傷で上肢機能障害が残存する患者の復学を視野に入れた間歇自己導尿獲得への看護
東北大学病院看護部 高坂 緒里恵
- 2-5 大学生が子供時代に抱いた病院に対するイメージとその形成に関わる要因
東北大学病院 中川 紗英
- 2-6 看護学生が東日本大震災のボランティア活動で抱いた思いに関する研究
東北医科薬科大学若林病院 藤沢 爽風

第3群 母性看護 15:40~16:30

会場2(302教室)

座長 中里佐智代(東北福祉看護専門学校)

- 3-1 助産所の妊婦健診における助産師の関わり方の検討
名古屋第一赤十字病院 三ツ谷彩芽
- 3-2 在日外国人女性が健康に妊娠期を過ごすにあたっての困難感とその対応にあたる医療職者の意識
東北大学医学部保健学科 半澤 杏奈
- 3-3 超低出生体重児の母親が自主的な育児グループに参加する動機と交流による効果
—NICU入室中における交流・支援との関連から—
宮城県立こども病院 及川 景子
- 3-4 乳児期後期の第3子を持つ母親の育児幸福感および育児困難感とその関連要因
仙台医療センター附属仙台看護助産学校 佐々木 奈央
- 3-5 女子大学生が女性の体や妊娠・ダイエットに関して女性雑誌から得られる情報
虎の門病院 原田 亜美

第4群 成人看護 16:40~17:30

会場2(302教室)

座長 佐藤愛子(仙台厚生病院)

- 4-1 術後患者の離床に関する不安とその原因の検討
—全身麻酔下で初めて手術を受ける患者の事例を通して—
公立黒川病院 菅原 可奈子
- 4-2 過鎮静によりADLの低下・重度褥瘡を生じた患者に対して行った声かけと離床を促すケアの効果
公立黒川病院 府田 沙知枝
- 4-3 がん専門病院婦人科がん患者におけるピアグループの現状と課題
宮城県立がんセンター 音喜田 妙子
- 4-4 自家組織による乳房再建術を受けた患者の思いについての考察
東北公済病院 小田 悠加
- 4-5 青年前期にあるインスリノーマ患者と家族の不安を軽減する看護支援
東北大学病院 小野寺 主馬

第2日目 9月11日

第5群 小児看護 13:30~14:20

会場1 (300教室)

座長 高橋ひとみ (東北公済病院)

- 5-1 入院する患児に付き添う母親の食事に関する実態調査
山形大学大学院医学系研究科看護学専攻 齋藤 美公
- 5-2 病気の子供とその家族のための滞在・宿泊施設を利用した家族の意識に関する研究
東北大学病院 大鐘 葵
- 5-3 福島県で遊びのボランティアを活用している子育て中の母親が抱える課題とボランティア活動に期待する内容に関する研究
東北大学病院 竹谷 彩子
- 5-4 健康問題を持つ子供への心理的支援に対する看護師の思い
東北大学病院 菅原 明子
- 5-5 親が病気になった場合の子供への病気説明に関する親自身の認識
東北大学病院 佐々木 美咲

第6群 基礎看護・看護教育・看護管理 14:30~15:30 会場1 (300教室)

座長 星 久美子 (宮城県立がんセンター)

- 6-1 圧迫創モデルマウスの創傷治癒過程における好中球の分布
山形大学医学部看護学科 手塚早織
- 6-2 末梢静脈カテーテル留置手順の遵守率低下からの検討 第2報
—2年間のプロセス評価と最重要手順の遵守率維持向上への取り組み—
医療法人社団スズキ病院スズキ記念病院 小野寺 奈美
- 6-3 手術室実習の指導方法の検証
仙台厚生病院 小野 貴之
- 6-4 左右側臥位時の心臓血行動態に性差が及ぼす影響
東北大学大学院医学系研究科 佐々木 康之輔
- 6-5 大学生が過去に受けた喫煙防止教育と現在の喫煙に対する認識の関連
東北大学病院 及川 詩織

第7群 老年看護 13:30~14:20

会場2 (302教室)

座長 若生さと子 (東北医科薬科大学病院)

- 7-1 心不全で入院した高齢患者の退院に向けての関わり
東北医科薬科大学病院 千田 美香
- 7-2 高齢者の要望に添った看護援助
—言語障害を抱え意思表示の少ない高齢者への援助を振り返って—
東北医科薬科大学病院 橋本 七海
- 7-3 失語症患者と看護師の関わりにおける困難
～急性期病棟と回復期リハビリテーション病棟を比較して～
公立黒川病院 安部 真里菜
- 7-4 看護において対象に関心を寄せるとは
—歩行に不安のあった高齢者への看護援助場面から—
坂総合病院 柴崎梢
- 7-5 高齢者の自律性を促す看護援助
—自己の看護援助の振り返りから—
仙台市泉区役所 新沼裕菜

第8群 老年看護 14:30~15:20

会場2 (302教室)

座長 高橋和子 (宮城大学看護学部)

- 8-1 高齢者が安心して在宅復帰を果たすために必要な看護援助
—介護老人保健施設から在宅復帰した高齢者への援助場面の振り返りから—
東北大学病院 工藤 早貴
- 8-2 高齢患者・家族と看護師3者が満足できる退院支援上の課題
—A病院回復期リハビリテーション病棟における退院支援に関する一取組より—
公立黒川病院 佐々木 智美
- 8-3 終末期医療に直面した家族の思いに関する一事例
～看護師の支援内容を振り返りながら～
公立黒川病院 信太 和也
- 8-4 高齢者の人生統合を支える看護援助 ～ライフストーリーの語りを通して～
東北医科薬科大学病院 久保田 千賀
- 8-5 がん専門病院における病棟看護師のエンゼルケアの実態調査
宮城県立がんセンター 渡邊 智子

示説演題

第1日目 9月10日【発表】 (2日目 9月11日【掲示のみ】)

第9群前半 15時40分から16時30分 第4会場(2階事務室前ホール)

- 9-1 高齢者の自己効力感を高める支援の方法について
—左不全麻痺を生じた入院患者の身体機能回復過程での関わり—
医療法人医徳会真壁病院 及川 奈梨沙
- 9-2 看護職による高齢者の看取りに向けた教育へのニーズ
—介護老人保健・福祉施設の看護職への調査から—
東北大学大学院医学系研究科 齋藤 美華
- 9-3 高齢患者との相互関係を構築するための関わり方の考察
済生会横浜市南部病院 遠藤 桂樺
- 9-4 認知症高齢者の「その人らしさ」の捉え方とそれを支える看護援助
—生活史の把握が困難な認知症高齢者への援助—
東北公済病院 菅野 栞
- 9-5 高齢者のその人らしい最期の看取りをするための看護援助
—特別養護老人ホームにおける最期の看取りを経験して—
宮城県立がんセンター 宍戸 沙織
- 9-6 老老介護を担う家族介護者の健康および生活状況と性差
宮城大学看護学部 桂 晶子
- 9-7 高齢患者のせん妄の予防および発症時のケアに関する研究
—大腿骨転子部骨折で手術を受けたC氏へのケアの取組を通じて—
公立黒川病院 鏡哲也
- 9-8 予定入院期間を越えた患者の退院を阻害した要因の調査
奥州市総合水沢病院 関根 桃子
- 9-9 慢性疾患のある子供の親の心的外傷後ストレス症状と健康関連 QOL に就労が与える影響
東北文化学園大学医療福祉学部 入江 亘
- 9-10 看護短大学生の認知症高齢者に対するイメージの変化
仙台青葉学院短期大学 須藤 千寿美

- 9-11 精神看護学実習における自己一致についての学生の学び
五所川原市立高等看護学院 成田 郁子
- 9-12 看護基礎教育における協同学習に関する文献検討
宮城大学看護学部 阿部 智美
- 9-13 卒業前看護技術演習にインストラクターとして参加した卒業生の学習効果
名寄市立大学 大西 亜希子
- 9-14 クリニカルラダー研修受講者の行動変容を支援する取り組みについて
～効果的な教育研修を目指して～
日本海総合病院 三浦 修

第9群後半 16時40分から17時30分 第4会場（2階事務室前ホール）

- 9-15 小規模病院等看護職に対する看護研究相談支援の取り組みについて
山形県立保健医療大学 佐藤 志保
- 9-16 傷病者受け入れに対する3分間シミュレーションを活用した学習効果
自衛隊仙台病院 真籠 みゆき
- 9-17 浸透圧利尿薬の血管外漏出に対する罨法の有効性
岩手医科大学附属病院 小坂 未来
- 9-18 背部マッサージの文献検討 ～看護基礎技術で習得すべき手技として～
日本赤十字秋田看護大学 酒井 志保
- 9-19 介護者のQOLとその要因
宮城大学看護学部 萩原 潤
- 9-20 訪問看護師から情報提供を受けたことに対する病棟看護師の思い
東北文化学園大学医療福祉学部看護学科 大槻 久美
- 9-21 A私立大学看護学生の高等学校における理科履修状況および看護専門科目を履修する際の
困難に関する研究－4年生－
東北福祉大学健康科学部保健看護学科 齋 二美子
- 9-22 A私立大学看護学生の高等学校における理科履修状況および看護専門科目を履修する際の
困難に関する研究－3年生－
東北福祉大学健康科学部保健看護学科 柏倉 栄子

- 9-23 A私立大学看護学生の高等学校における理科履修状況および専門基礎科目を履修する際の
困難に関する研究-2年生-
東北福祉大学健康科学部保健看護学科 中村 令子
- 9-24 A私立大学看護学生の高等学校における理科履修状況および看護専門科目を履修する際の
困難に関する研究-1年生-
東北福祉大学健康科学部保健看護学科 杉山 敏子
- 9-25 当院の地域母子保健活動について
-病院勤務する助産師の新生児訪問を通して-
公立黒川病院 古内 みよ子
- 9-26 母子支援連絡票の分析から見出された地域母子保健の課題
みやぎ県南中核病院 鈴木 裕子
- 9-27 誤嚥性肺炎患者の口腔ケアの標準化とスタッフの行動変容
仙台厚生病院 石澤 香織
- 9-28 飲食店患者の減塩指導～社会背景を考慮した症例を通して～
仙台厚生病院 半田 一生